



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 大崎電気工業株式会社

コード番号 6644 URL <http://www.osaki.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役会長

(氏名) 渡邊 佳英

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営戦略室長

(氏名) 高野 澄雄

TEL 03-3443-9133

四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	13,131	30.3	375	△41.5	415	△46.6	17	△96.0
24年3月期第1四半期	10,077	13.8	642	128.0	778	92.9	437	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,032百万円 (136.2%) 24年3月期第1四半期 437百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	0.49	0.49
24年3月期第1四半期	11.68	10.72

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	79,213	31.9	36,805	31.9	—	—
24年3月期	79,352	30.9	36,204	30.9	—	—

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 25,273百万円 24年3月期 24,532百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,500	42.8	800	△40.6	700	△52.9	70	△92.2	1.96
通期	65,000	37.2	3,100	△6.9	3,000	△6.7	1,600	19.5	44.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	38,550,684 株	24年3月期	38,550,684 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	2,900,733 株	24年3月期	2,900,482 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	35,650,045 株	24年3月期1Q	37,423,334 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、依然として厳しい状態にあるものの、復興需要等を背景として緩やかに回復しつつあります。しかしながら、欧州政府債務危機等による海外景気の下振れや円高、デフレ、電力供給の制約等リスク要因は多く、先行きが懸念されております。

当社グループの経営環境は、計測制御機器では、主力取引先である電力会社が原子力発電所の再稼働問題を抱える等、混沌とした状態が続いております。電力各社が経費削減を強気に推し進める中、メーカー間の競合も激化し、厳しい状況が継続しております。一方、FPD（フラットパネルディスプレイ）関連装置事業におきましては、主要顧客が属するデジタル家電業界において新規の投資が抑制される状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは販売促進活動ならびに原価低減活動を推進するなど売上の拡大と経営効率化に取り組み、全社をあげて業績の向上に努めてまいりました。

連結売上高につきましては、計測制御機器事業で前期に子会社化したSMB United Limited（現 OSAKI United International Pte. Ltd. 以下、OUIという。）の損益計算書を当連結会計年度より連結したこと等により前年同期比30.3%増の131億3千1百万円となりました。

利益面につきましては、計測制御機器事業で一過性の費用が発生したこと、および販売価格が低下したこと等により営業利益は前年同期比41.5%減の3億7千5百万円、経常利益は前年同期比46.6%減の4億1千5百万円、四半期純利益は前年同期比96.0%減の1千7百万円となりました。

（当社グループのセグメント別概況）

（計測制御機器事業）

当事業は、厳しい事業環境ではありましたが、OUIを連結したことに加え、電力会社向けの新型電子式電力量計の販売増もあり売上高が増加しました。しかしながら、OUIで一過性の費用が発生したこと、および電力会社向け製品の販売価格が低下したこと等により利益は減少しました。この結果、売上高は前年同期比34.8%増の126億9千万円、営業利益は前年同期比30.9%減の4億6千6百万円となりました。

（FPD関連装置事業）

当事業は、顧客企業の設備投資抑制による影響が大きく、FPD関連装置、半導体関連装置共に売上高が減少しました。この結果、売上高は前年同期比37.3%減の3億6千2百万円、営業損失は前年同期比2千9百万円増加し1億2千8百万円となりました。

（不動産事業）

当事業の売上高は前年同期比7.3%減の1億1千2百万円、営業利益は前年同期比32.0%減の3千7百万円となりました。

なお、セグメント別売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高3千5百万円を含めて表示しております。

(2)連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産、負債、純資産および自己資本比率の状況

総資産	79,213百万円	（前期末比	139百万円減）
負債	42,408百万円	（同	739百万円減）
純資産	36,805百万円	（同	600百万円増）
自己資本比率	31.9%	（同	1.0ポイント増）

当第1四半期末における総資産は、たな卸資産が14億4千7百万円、有形固定資産が12億1千8百万円、流動資産の「その他」が4億2千1百万円、預け金が2億4千万円、無形固定資産が1億6千9百万円、現金及び預金が1億5千3百万円それぞれ増加しましたが、受取手形及び売掛金が36億7千9百万円、投資有価証券が1億5千5百万円それぞれ減少したこと等により、前期末と比較して1億3千9百万円減少し、792億1千3百万円となりました。

負債は、短期借入金が2億9千2百万円増加しましたが、流動負債の「その他」が3億7千5百万円、支払手形及び買掛金が2億6千5百万円、役員賞与引当金が1億9千5百万円、固定負債の「その他」が1億1百万円それぞれ減少したこと等により、前期末と比較して7億3千9百万円減少し、424億8百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の減少1億9千6百万円、その他有価証券評価差額金の減少1億9千万円、為替換算調整勘定の増加11億2千8百万円、少数株主持分の減少1億4千万円等により、前期末と比較して6億円増加し、368億5百万円となりました。

なお自己資本比率は、前期末と比較して1.0ポイント増加し、31.9%となりました。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

当期業績予想につきましては、平成24年5月15日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,645	10,799
預け金	2,062	2,302
受取手形及び売掛金	16,259	12,580
商品及び製品	3,512	4,171
仕掛品	2,214	2,581
原材料及び貯蔵品	4,349	4,770
その他	3,063	3,484
貸倒引当金	△107	△54
流動資産合計	41,999	40,637
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,227	7,160
土地	12,375	12,387
その他(純額)	6,907	8,181
有形固定資産合計	26,511	27,729
無形固定資産		
のれん	3,185	3,397
その他	566	523
無形固定資産合計	3,751	3,920
投資その他の資産		
投資有価証券	3,527	3,372
その他	3,572	3,561
貸倒引当金	△9	△8
投資その他の資産合計	7,090	6,925
固定資産合計	37,353	38,576
資産合計	79,352	79,213

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,823	6,558
短期借入金	18,481	18,774
未払法人税等	509	477
賞与引当金	1,419	1,383
役員賞与引当金	226	30
製品保証引当金	29	27
その他	5,393	5,018
流動負債合計	32,884	32,270
固定負債		
長期借入金	3,246	3,240
退職給付引当金	1,318	1,354
役員退職慰労引当金	205	164
負ののれん	780	741
繰延税金負債	2,521	2,548
その他	2,190	2,088
固定負債合計	10,262	10,138
負債合計	43,147	42,408
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,686	4,686
資本剰余金	4,775	4,775
利益剰余金	17,586	17,389
自己株式	△1,848	△1,848
株主資本合計	25,199	25,003
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△161	△351
為替換算調整勘定	△506	621
その他の包括利益累計額合計	△667	270
新株予約権	191	191
少数株主持分	11,481	11,340
純資産合計	36,204	36,805
負債純資産合計	79,352	79,213

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	10,077	13,131
売上原価	7,215	9,375
売上総利益	2,862	3,756
販売費及び一般管理費	2,219	3,380
営業利益	642	375
営業外収益		
受取利息	5	7
受取配当金	89	84
負ののれん償却額	39	39
その他	22	41
営業外収益合計	156	171
営業外費用		
支払利息	9	53
為替差損	6	72
その他	4	4
営業外費用合計	20	131
経常利益	778	415
特別利益		
会員権売却益	17	—
特別利益合計	17	—
特別損失		
固定資産除却損	9	—
投資有価証券評価損	13	49
特別損失合計	23	49
税金等調整前四半期純利益	773	366
法人税、住民税及び事業税	291	160
法人税等調整額	△15	112
法人税等合計	276	273
少数株主損益調整前四半期純利益	496	92
少数株主利益	59	74
四半期純利益	437	17

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	496	92
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△77	△192
為替換算調整勘定	18	1,132
その他の包括利益合計	△59	940
四半期包括利益	437	1,032
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	375	955
少数株主に係る四半期包括利益	61	77

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測制御 機器事業	FPD関連 装置事業	不動産 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,405	579	92	10,077	—	10,077
セグメント間の内部売上高又は振替高	7	—	28	35	△ 35	—
計	9,413	579	121	10,113	△ 35	10,077
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	675	△ 98	55	631	11	642

(注) セグメント利益又は損失の調整額は、貸倒引当金繰入額の調整額であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測制御 機器事業	FPD関連 装置事業	不動産 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,684	362	83	13,131	—	13,131
セグメント間の内部売上高又は振替高	6	—	28	35	△ 35	—
計	12,690	362	112	13,166	△ 35	13,131
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	466	△ 128	37	375	—	375

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当社は、平成24年7月10日開催の取締役会決議により、2017年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債を発行し、7月26日に払込みが完了しております。その概要は次のとおりであります。

1. 発行総額：8,000百万円
2. 発行価額（払込金額）：額面金額の100.0%（各社債の額面金額 5百万円）
3. 発行価格（募集価格）：額面金額の102.5%
4. 利率：利息は付さない。
5. 償還金額：額面金額の100%
6. 償還期限：2017年7月26日（ロンドン時間）
7. 新株予約権に関する事項
 - ①新株予約権の目的となる株式の種類
当社普通株式（単元株式数 1,000株）
 - ②発行する新株予約権の総数
1,600個
 - ③転換価格
1株当たり770円（当初）
 - ④行使期間
2012年8月9日から2017年7月12日まで（行使請求受付場所現地時間）
8. 払込期日（発行日）：2012年7月26日（ロンドン時間）
9. 担保又は保証：担保又は保証を付さない。
10. 資金の用途：SMB United Limitedの株式取得資金として金融機関から借り入れた短期借入金の返済資金に充当する予定。